

## ① 町長が思う町づくりについて

今後は、高齢化社会と人口問題等多くの課題をクリアにしながら、これからの町づくりを考えて行かなければなりません。また、「機能的で魅力と活気にあふれたまち」「安心してずっと住めるまち」「子どもを育てたくなるまち」という大きな3つの将来ビジョンを掲げ、人に優しい持続可能で熟成した「ながよのまち」の形成に向け取り組んでいく事と思います。

そこで、以下の点について質問します。

- (1) 地域の活性化を目指す地方創生の取り組みが急がれている今、自ら策定した「地方版総合戦略」を具体化させる段階に入りました。そのような中、各自治体の主体的な施策を応援するため、雇用創出、観光振興、移住促進などの先駆的な取り組みに対し、国は力強く後押しを行っています。そこで、本町の地方創生における考え方をお伺いします。
- (2) 庁舎内組織機能は見直しされ、住民の利便性向上をはかり各所管ごとの連携を含めた組織改革になったと認識しています。また職員は、住民に対して的確、親切な対応でスムーズに窓口業務を行なっているものと思います。そこで、今後の人材育成及び定員管理についてお伺いします。
- (3) 平成30年より国民健康保険の都道府県単位化に伴い、本年4月に運営協議会が設置される予定となっています。これまでの経緯を踏まえた本町の考え方についてお伺いします。
- (4) 町づくりの中で、空き家対策が今後の重要課題になってくると思います。少子高齢化の時代に、空き家再生による交流人口の拡大や若者の定住、移住促進に大きな力となる事と思います。それまでの空き家対策推進状況をお伺いします。